



兵庫県立森林大学校 学校案内

Hyogo Prefectural College Of Forest Management



専修学校 兵庫県立森林大学校

所在地：〒671-4142 兵庫県栗市一宮町能倉772-1
連絡先：TEL.0790-72-2700 FAX.0790-72-2701
E-mail：c_shinrin@pref.hyogo.lg.jp

MESSAGE

多様で健全な森林を次世代につなげる。

兵庫県の面積のおよそ70%は森林に覆われており、

そのうちの40%ほどは人が植えたスギやヒノキなどの針葉樹を主体とした人工林、残りの60%ほどはかつて薪や炭などを採取していた里山などの広葉樹林です。

しかし現在、森林と人のつながりは薄れ、管理の行き届かない森林が顕在化しつつあります。

本校では、森林の管理について実践に基づいた技術と総合的な知識を学び、

未来を担うリーダーシップや地域に仕える貢献力を磨くことで、健全な森林を次世代につなぐ人材を育成します。

ひょうご五国といわれる多様で豊かな風土の中で、森林や林業について共に学びませんか？



01

林業の現場で即戦力となる豊富な実習

約100haの兵庫県有林を活用した①安全な伐木作業の実習、②高性能林業機械の操作実習、③ドローンを活用した森林調査及びデータ分析などにより、林業の現場における即戦力となる基礎技術を習得します。また、本校で学ぶことで、林業就業に必要な資格や樹木医補、狩猟免許（わな）など22の資格が取得可能です。

02

未来を担うリーダーシップの育成

多彩な講師陣による最新のスマート林業や森林セラピー®、ジビエの活用など幅広いカリキュラムを学ぶことにより、未来の森林や林業のあり方を総合的に考える力を身に付けます。

また、本校を卒業することで「専門士」に認定され、4年制大学（自然環境、森林科学などの学部に限る）への編入試験の受験資格が得られるため、学問的な知識を深めることも可能であり、将来の持続可能な森林経営を担うより高度な人材の育成につながります。

03

地域を支える貢献力の育成

国・県・市・業界団体や企業等との連携協定により、交流イベントや保全活動への参加、事業体等へのインターンシップによる地域に根差した働き方の体験などを通じて、地域に貢献する意義を体感し、将来を支える人材としての育成につながります。

主な協定先等

2016.04.01 県内林業関係18団体等と連携協定
2017.04.13 大学校開校・第1期生入学式
2018.08.22 染河内小学校跡へ移転
2019.03.20 第1期生卒業式

2019.08.19 ハスクバーナ・ゼノア(株)と教育連携
2020.01.28 岡山県農林水産部と人材育成協定
2020.04.17 兵庫森林管理署・宍粟市と人材育成等の連携協力協定
2023.03.23 姫路市と人材育成の連携協定



注目の授業をご紹介します！

森林大学校には多彩な講師陣がラインナップされています。
今回はそのうちの一角をご紹介します。

森林保護学

大学教授としての豊富な経験を活かし、 森林や樹木の危険因子からの防除を学ぶ！



山本 福寿 先生

主な経歴 1951年生まれ
鳥取大学農学部森林科学講座 元教授・
農学博士
兵庫県立森林大学校 非常勤講師
智頭の山人塾 塾長

現在の森林は、平均気温の上昇や外国からの昆虫の侵入等により様々なストレスを抱えています。

本講義では、森林・樹木にダメージを与える気象的、生物的、人為的要因を解析し、ダメージの出現メカニズムや防除方法について解説。健全な森林の育成・保全を学びます。



▲森林の健全性や森林保護について学ぶの実習

医学と登山活動で得た知識や体験をもとに、 森林セラピー®※の実践者としてエビデンスから学ぶ！

森林休養学（森林セラピー®）



▲森林の中に身をおく、森林セラピー®実習

森林の有する機能の一つに保健・レクリエーション機能があります。

本講義では、森林の多面的な活用への視野を広げるため、森林セラピー®の歴史やエビデンスに基づいた効果について学びます。

実習では森林セラピー®を体験し、リラックス効果を実感することで、森林の機能への理解を深めます。

※科学的な証拠に裏付けされた森林浴のこと



今井 通子 先生

主な経歴 1942年生まれ
東京女子医科大学卒 医学博士
東京農業大学客員教授
兵庫県立森林大学校 特任大使
女性として初めてアルプス三大北壁登攀に成功

林業機械実習

森林組合での作業班員の経験を活かし、 実践で通用する森林整備の技術を学ぶ！



古川 和繁 先生

主な経歴 1957年生まれ
元しろう森林組合作業班長
兵庫県立森林大学校 森林技術員

林業は環境保全に貢献する産業である一方、最も事故発生率の高い産業です。本校では、事故を未然に防ぐため、技術の基礎から徹底して学び、事故防止の意識づけを図っています。

実習では、経験豊富な本校教員と林業事業体から繰り返し学ぶことで、労働安全につながる技術を習得します。



▲校庭での基礎練習



▲県有林での伐木実習

ICTを導入して省力化を図る 新しい林業のあり方を学ぶ！

森林情報論 2



▲最新のスマート林業についての講義

近年、林業の分野でもICTの導入による省力化が進んでいます。

本講義では、地理情報システムの「QGIS」を活用し、森林調査に役立つ技術を習得。航空レーザー測量のデータを用いて、山林内に立ち入らずに微細な地形や樹木の高さ、成立本数といった森林情報を把握する技能を学びます。



矢倉 資喜 先生

主な経歴 1972年生まれ
ひょうご森林林業協同組合連合会 ひょうご森づくりサポートセンター副センター長・技術士
京都芸術大学 通信教育課程 非常勤講師
兵庫県立森林大学校 非常勤講師

三 在校生の皆さんにインタビュー！ 三

森林大学校で過ごす学生の皆さんに、学校にまつわるあれこれ聞いてみました。普段の学校での過ごし方もご紹介！

木が教えてくれることをどれだけ理解できるか、そこが面白い

Q 入学を決めたきっかけは？

A 高校2年の時に先生の勧めで、オープンキャンパスへ。「いいな」と感じた。しかも実家から近くて、2年制で多くの資格が取得できるので進学を決めました。

Q 一番好きな授業はなに？

A 伐倒の実習です。木をどう倒すか、ツル※をどうするか、考えることがいっぱい。木が教えてくれることを、どれだけ理解できるか、常に考えながら伐倒しています。

※木が倒れる方向やスピードをコントロールするための伐り残し部分

Q 将来の夢を教えてください。

A 林業事業体に就職して、将来は林業関係の教育者になりたいです。そのために、知識もしっかり身につけようと、今は勉強も頑張ってます！また、技術向上のため伐木チャンピオンシップにも出場。ゆくゆくは伐木チャンピオンシップ世界大会への出場を目指します！



やまと 小林 大倭さん

出身地：鳥取県鳥取市

経歴：鳥取県立智頭農林高校卒

2年生



▲令和6年度伐木競技交流会で全国5位入賞！

森林を伐採した後には木を育てる“造林・保育”への興味が強くなった



前川 空さん

出身地：三木市

経歴：兵庫県立播磨農業高校卒

2年生



▲森林公園でイベントのお手伝い

Q 入学を決めたきっかけは？

A 出身校である農業高校入学後、森林を伐採した後に木を育てる“造林・保育”への興味が強くなり、2年生でオープンキャンパスに参加。樹木医学や経営学、会計学を学べると知り、将来、自分で森林経営するときに役立つと進学を決意。小さい頃から木に触れる仕事をしたいと言っていたので、親も進学を勧めてくれました。

Q 一番好きな授業はなに？

A 樹木医学です。木の体調を知ることができ、木に関わる仕事に役立つ知識を得られます。実際に先生と木の状態を見たり、剪定したりと実習もあるのが楽しいです。

Q 放課後や休日は何して過ごす？

A 放課後は近くのスポーツ施設でアルバイト。休日は樹木や森林の良さを伝える勉強を兼ね、県立森林公園でスタッフを手伝うボランティア。シェアハウスに住んでいて、学校に近く安くて快適！1年生の時は、先輩がいて心強かったです。



私の1日を
紹介するよ！

2年生 ある2年生の場合



起床

7:00

朝の支度とともに
昼のお弁当づくり



登校

8:40

チェーンソースーツに着替え
実習の準備

峰山実習林へ出発

9:00

みんなで柔軟体操と「ゼロ
災でいこう！ヨシ！」の掛け
声で実習開始。

9:30

午前、プロセッサによる
造材作業の実習



みんな、お気に入りの場所
でお弁当を広げ昼食

12:30

砥峰高原でトイレと
「天ぶら」のテイクアウト

12:50

午後の実習開始

13:30

スイングヤードを使って
集材作業を実習

現場作業での「ヒヤリ
ハット」を報告して、
実習終了

15:45



学校に到着

16:20

私服に着替えて下校

ホームセンターでの
アルバイト

17:00

帰宅し、夕食と入浴

20:00

まだまだ実習が続くので、
早めの就寝

22:00

卒業生の現在をインタビュー！



吉田 歩未さん

4期生

勤務先：翔真林業株式会社
入社歴：4年目
出身地：南あわじ市
経歴：徳島県内高等学校卒



▲重機を自由自在に操作

Q 入社して驚いたことは？

A 大きな重機を乗りこなして作業していること。きっと難しいのにすごいなぁと憧れました。私もそうなりたと思います。どの作業にもちゃんと意味があり、それが後々の作業に繋がることを知りました。

Q どんな仕事をしている？ どんな作業をしている時がたのしい？

A 色々な作業をさせてもらっていますが、中でもフォワーダでの搬出、プロセッサでの造材をしています。どんな作業でも楽しいと捉えているので強いて言えば全部の作業が楽しいです。簡単に言うならば体を動かしている時です。

Q 上司や先輩はどんな人

A 良い所は「良かったで」、ダメな所は「ここあかんかったで」と、はっきり言ってくれるような方々です。また、人として成長させてもらえる良い環境です。人をけなすこともなければ、目標に向かって作業をこなし、女性である私を隔てることなく平等に接してくださる良いお手本のような人です！（笑）



翔真林業株式会社（宍粟市）からのコメント
卒業生採用人数：2名（1期生1名、4期生1名）

Q 卒業生の印象は？

現場作業員の中で唯一の女性ということもあり、吉田さんがいるだけで現場が和やかで笑顔になります。細かいところにも気づくのが早く、山の中で毎日元気に頑張ってくれています！

Q 今後も大学校生に入社してほしい？

もちろんです！森林に関する知識があり、資格保持、実習経験がある卒業生は入社後、とても即戦力になります。ぜひ、大学校で学んだことを弊社でも活かしてほしいと思っています。



中屋敷 仁さん

5期生

勤務先：北はりま森林組合
入社歴：3年目
出身地：神戸市北区
経歴：兵庫県内高等学校卒



▲グラップルで木材を積み込み

Q 入社を決めたきっかけは？

A 働いている人の人間性です。現場仕事をしている人は、少し怖めでこだわりが強いイメージでしたが、インターンシップでお世話になった時、皆さんが和やかで自由度の高い職場であることに誇りを持っていたことに惹かれました。

Q どんな仕事をしている？ どんな作業をしている時がたのしい？

A 主な作業は、フォワーダ運材ですが、伐倒やウインチ集材も行っています。最近では、ハーベスタ造材の技術習得を目指して指導してもらっています。

その中でも一番好きな作業は、作業道法肩の木の伐倒です。伐った後の状態と光の入り具合を見るのが爽快であり、整備に対しての達成感もあります。

Q 大学校で学んだことで 今役立っていることは？

A 林業に対する基本的な動作・知識です。林業を全く知らない人と比べると上達スピードは、明らかに早いと思います。



▲活躍する卒業生

北はりま森林組合からのコメント

卒業生採用人数：計6名
（1期生1名、5期生2名、7期生3名）

Q 卒業生の印象は？

林業のプロセスを学び基礎が確立されているので、作業指示に対して物分かりが良い印象です。そのうえ、何事にも熱心に取り組み探求心や向上心も高いです。

特に、環境への配慮や森林の持つ多面的機能向上への関心が高く優れています。

森林大学校は、即戦力となる優秀な人材の宝庫です。

Q 森林大学校に期待することや、 どんな方に入社してほしいですか？

今後も継続的に兵庫の林業を担っていく人材を育成して頂きたいです。兵庫県全体での循環型林業を構築していくためにも、様々な地域から入学して欲しいと思います。

卒業生の進路

森林大学校生への求人倍率はなんと10倍！（令和6年度実績）

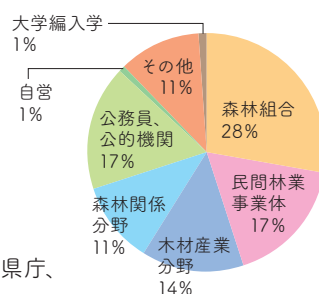
卒業生の88%が林業分野に就職し、

他にも17名が兵庫県庁などの公務員として就職

専修学校で大学の編入資格を得られるため、進学実績もあり！

【主な就職先等実績】

森林組合（しろう、北はりま、北但西部、真庭〔岡山県〕、東京都〔東京都〕等）／林業・製材業等の民間会社（㈱グリーン興産、日本土地山林㈱、㈱かわな工業〔京都府〕等）／国・地方公務員（兵庫県庁、姫路市、林野庁、東京大学付属千葉演習林 等）／大学編入（宇都宮大学 農学部 森林科学科）





森林大学校に関する

Q&A

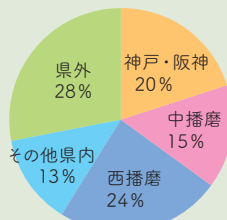


入学前に知っておきたい皆さんの疑問に、リアルにお答えします！

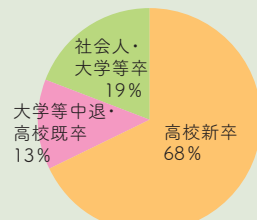
Q

どのような人が受験してる？

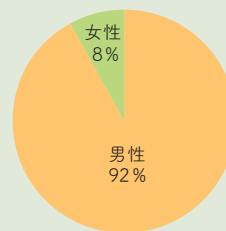
A 平成29年の開校以来、136名が入学しており、女性の割合は約1割です。出身地は、地元である西播磨地域の方が24%を占め、県外の方も28%と多くを占めています。また、社会人や大卒者などが3割を占めており、出身地、経歴ともに多様な方に受験いただいています。



【出身地】



【高校新卒と既卒の割合】



【男女の割合】

Q

入学したいけど学費や生活費の負担が心配

A 林業分野に一定期間就業することを条件に「緑の青年就業準備給付金」を最長2年間、最大142万円/年を生活費として受けることができます。また、学費としては入学金5,650円、授業料9,900円/月で県立高校並みに設定しています（ただし、別途、教材費や実習装備費は必要）。

Q

居住地が大学校から遠いです。住宅支援はある？

A 自宅からの通学が困難な学生のために、宍粟市から家賃月1万円程度のシェアハウスの斡旋や、宍粟市内の民間アパートに下宿する際の住宅費への補助（上限1万円/月）が受けられます。



▲シェアハウス



家電も揃っていて
快適だよ！

Q

どのような資格が取得できる？

A 林業等の即戦力として活躍できる伐木等業務従事者や車両系建設機械、小型移動式クレーン運転技能講習等のほか、狩猟免許（わな猟）や樹木医補など最大22種類の資格が取得可能です。

●大学校の授業科目の中での取得

- ①刈払機取扱作業者
- ②伐木等業務従事者
- ③機械集材装置の運転業務
- ④走行集材機械の運転業務
- ⑤簡易架線集材装置の運転業務
- ⑥伐木等機械の運転業務
- ⑦車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）
- ⑧小型移動式クレーン運転技能講習（吊り上げ荷重5t未満）
- ⑨玉掛け技能講習（吊り上げ荷重1t以上）
- ⑩林業架線作業主任者免許（実働3年以上）
- ⑪赤十字救急法基礎講習
- ⑫赤十字救急法救急員養成講座
- ⑬林業技能検定（3級）
- ⑭ロープ高所作業特別教育

●就職先等に応じて取得【選択】

- ①フォークリフト運転技能講習（最大荷重1t以上）
- ②不整地運搬車運転技能講習（最大積載量1t以上）
- ③はい作業従事者安全衛生教育
- ④森林施業プランナー認定特別一次試験（要実務実績）
- ⑤狩猟免許（わな猟）

●大学校の科目単位認定により申請し取得

- ①樹木医補
- ②森林情報士2級
- ③森林インストラクター二次試験一部免除（20歳～）



取得可能な資格
一覧ページ

宍粟市（しろうし）って どんなところ？



兵庫県の中西部に位置し、県下最高峰の水ノ山をはじめ1,000mを超える山々がそびえる自然豊かな地域です。

古くから林業が盛んな地域で、かつては森林鉄道も走っていました。

現在は、国の兵庫森林管理署が置かれるとともに、県内で最大の木材市場や製材工場が所在しています。

そのほか、引原ダムやちくさ高原など豊富な自然資源を利用したアウトドアやレジャーが楽しめるスポットが多く、温泉やキャンプやスキーなどオールシーズン楽しむことができます。

森林大学校の 情報公開中！



学校全般に関すること
学校案内や学生募集・入試情報などに関する
情報を発信しています。
上の二次元コードからご確認いただけます。
https://web.pref.hyogo.lg.jp/aff/cate2_410.html



Instagram



フェイスブック

学生生活に関すること
学校行事や実習の風景など、学生生活の
様子がわかる情報を発信しています。
上の二次元コードからご確認いただけます。



西日本唯一の 森林分野での**専修学校**

本校を卒業することで
・「**専門士**」が認定されます。
・**4年制大学**への編入試験を受験できます。

豊富な実習により 基礎技術を習得

約100haの兵庫県有林での
・安全な伐木作業の実習
・高性能林業機械の操作実習
で**即戦力の基礎技術**を習得

即戦力となる**資格の取得**

林業就業に必要な資格や樹木医補、狩猟免許(わな)等**22の資格**が取得可能

幅広い**知識の取得**

多彩な講師陣による最新のスマート林業や森林セラピー®、ジビエなども学習



インターンシップなど 実践的な職場体験

・1年生での**インターンシップ**
・2年生での**学外就業体験**により現場を知ること、
早期に自らに適した職を発見

教員による 徹底した**サポート体制**

・学生の**適性**に応じた**マッチング**
・エントリーシートや面接への**個別の指導**
・就職相談会の開催
により**就職まで伴走支援**

求人倍率は **驚異の10倍！**

卒業生が本校で身に付けた知識や技能に対し、就職後の**事業体**から**高い評価**を受けており、**県内外**からの**求人は多数** ※令和6年度実績



最大142万円/年の 給付金の支給

林業事業体に就職し、一定期間就業することを条件に、
給付金を2年間、受け取ることが可能

リーズナブルな**学費**

学費は9,900円/月と
県立高校並みの費用に設定
・入学金 5,650円
・教材費・実習装備費 2年間で80万円程度

家賃補助などの 多様な**住宅費支援**

・家賃1万円でシェアハウスが利用可能
・宍粟市内の賃貸住宅に対し**最大1万円/月の補助**が利用可能

入学試験の概要 令和8年(2026年)4月入学

入試区分	7月入試	10月入試	12月入試	3月入試
	自己推薦、事業体推薦、一般	指定校推薦、学校推薦	自己推薦、事業体推薦、一般	自己推薦、事業体推薦、一般
出願期間	令和7年6月27日(金)～7月11日(金)	令和7年9月5日(金)～9月19日(金)	令和7年11月14日(金)～11月28日(金)	令和8年2月12日(木)～2月26日(木)
試験日	令和7年7月27日(日)	令和7年10月5日(日)	令和7年12月14日(日)	令和8年3月15日(日)
試験内容	筆記試験(小論文〔400字程度〕1題) ※一般は2題		面接試験	
試験会場	兵庫県立森林大学校(兵庫県宍粟市一宮町能倉772-1)		兵庫県姫路総合庁舎(職員福利センター)(兵庫県姫路市北条1-98)	
合格発表	令和7年8月4日(月)	令和7年10月14日(火)	令和7年12月22日(月)	令和8年3月23日(月)
入学説明会	令和8年1月17日(土)			令和8年3月28日(土)

※社会人などの入学希望者の多様化にともない、年度途中から柔軟に入学生を受け入れるため、令和7年度10月入学生(専攻科、出願期間7/1～8/25)及び【新設】専門コース受講生(研修科、申請期間7/1～9/19)も募集しています。(詳しくは、県ホームページ、もしくは、「森林大学校 10月入学」「森林大学校 専門コース」で検索下さい。)

本校の概要

名 称 兵庫県立森林大学校
所 在 地 兵庫県宍粟市一宮町能倉772-1(旧染河内小学校)
学 校 種 専修学校
修 学 年 数 2年
定 員 1学年につき20名
入学考査料 2,200円 入 学 料 5,650円 授 業 料 月額9,900円

入学試験



詳しくはWEBサイトを
ご覧ください。